

緑の宝



2025
夏号
No.82



目次

公益社団法人静岡県造園緑化協会令和7年度定時総会、会長表彰	2
緑の相談所開設	4
特別支援学校緑の保全事業	5
学生体験就労支援事業	6
技術研修会(造園樹木の育成・管理)、(高所作業車と伐採)	7
技術研修会(松枯れ被害対策)、生物多様性の保全推進事業	8
みどりのおたより(静岡県環境ふれあい課)	9
全国都市緑化ぎふフェア	10
県景観賞、県さくらの会、花と緑の講演会	12
建産連総会・会長表彰、建災防安全指導者研修会、熱中症対策	13
造園技能検定推進協議会(技能検定実技試験)	14
啓発労働委員会若手技術者紹介	15
会員名簿	16

令和七年度定時総会

令和七年五月九日(金) 静岡市葵区のグランディエールプラケトーカイにて、公益社団法人静岡県造園緑化協会の令和七年度定時総会を開催しました。議決権のある当協会の会員八十名のうち七十六名(委任状による者を含む)が出席しました。

総会閉会後は、懇親会を開催し、会員相互の交流を深めました。



源平副会長 開会のことば

江間会長挨拶

造園業は、園庭や緑化木の適切な管理を通じて、利用者の安全を確保するとともに、多様なニーズに応える使命がある。一方人材の確保・育成は喫緊の課題であり、様々な課題に対し一丸となつて取り組むことが業界の発展につながるものと考える。来年は、協会創立六十周年を迎える。協会活動を振り返り、未来への展望を描く貴重な機会と捉え、協会の益々の発展に向け活動していく。今後も緑化の普及啓発など協会活動にご理解とご支援をお願いしたい。



江間会長挨拶

静岡県造園緑化協会 会長表彰

功績が認められた会員並びに個人の方々が当協会の会長表彰を受賞されました。

受賞者の皆様には表彰状と記念品が贈られました。

また、昨年国土交通大臣や、静岡県知事から表彰を受けたお二人にお祝い品をお贈りしました。

○会長表彰

【会員】

㈸丸福造園土木

様

㈸浮月園

様

【個人】

㈸植源

立木秀希 様

㈸愛樹園

森田正芳 様

加藤造園㈸

加藤浩良 様

天龍造園建設㈸

新聞 亨 様

○優秀施工者国土交通大臣顕彰

良知樹園㈸

小川 徹 様

○静岡県優秀施工者知事表彰

㈸伊豆急ハウジング

山田順子 様



会長表彰 受賞者の皆様



(中央) 小川氏、(右) 山田氏

県 くらし・環境部長祝辞
協会発足以来、緑豊かな住みよい県土づくりへの貢献や、緑化産業を担う人材育成の取組に対し御礼申し上げます。生物多様性を確保するための国際目標「30 by 30」の実現に向け、県では、「ふじのくに生物多様性地域戦略」に基づき取り組んでいます。昨年度、貴協会には、民間の自然共生サイトへの認定取得を促進するため、アドバイザー派遣で協力して頂きました。本県の美しい自然環境を守り、未来に引き継ぐため、引き続き、貴協会の支援をお願いします。



県 くらし・環境部長祝辞



ご来賓の皆様

ご来賓の皆様
県くらし・環境部長 縣 茂樹 様
兼環境ふれあい課長 大川井敏文 様
県森林計画課長 深江 健 様
県森林・林業研究センター長 荒生安彦 様
(公財)静岡グリーンバンク 理事長 鈴木一雄 様
(社)静岡県建設産業団体連合会 専務理事 石野好彦 様
(社)日本造園建設業協会 静岡県支部長 内山晴芳 様



良知監事 監査報告

全ての議案は満場一致で承認されました。

【議事】
第一号議案
令和六年度事業報告書及び財務諸表等承認の件
第二号議案
令和七年度入会金及び年会費の額並びに納入時期及び納入方法決定の件
附帯決議案
報告事項
令和七年度事業計画及び収支予算書について



上野副会長 閉会のことば



議事について審議する会場の様子

緑の相談所開設

環境緑化の普及啓発を目的に、例年春と秋に県内各地で開催される園芸イベントにおいて、各支部が「緑の相談所」を開設し緑花木に関する相談にお答えしています。会場では、花の種の配布や四ツ目垣づくり実演講習会を開催するなど、来訪者から喜ばれています。



はまきたグリーンフェスタ (4/26)



静岡市春の園芸市 (4/26~27)



焼津みなとまつり (4/6)



静岡市春の園芸市 (4/26~27)



富士市緑と花の百科展 (4/13)



浜松市春の即売会 (5/18)



吉田町みどりのオアシスマツリ (4/29)

特別支援学校 緑の保全事業

毎年、県立特別支援学校を対象に、生徒さんと一緒に行う緑化活動のほか、樹木剪定のお手伝をしています。令和六年度は三校の特別支援学校富士、焼津分校、浜松みをつくしで行いました。

藤枝特別支援学校 焼津分校

藤枝特別支援学校焼津分校では、学校の要望にお応えして緑化活動を三回行いました。指導は、加藤造園㈱の加藤浩良さん、南富士昌造園の村田昌弘さんにご協力いただきました。

第一回は、チューリップ球根の植え付け、第二回は菜園の土壌改良、第三回は樹木剪定を行いました。参加者は高等部一・三年生の園芸班の生徒です。



第1回 チューリップ球根の植え付け作業



第1回 球根、培土、プランター(協会提供)



第2回 土壌改良材(協会提供)の投入



第2回 天地返し



第3回 剪定を指導する加藤浩良さん



第2回 畝立ての実演をする村田昌弘さん

学生体験 就労支援事業

県立静岡農業高等学校環境科学
（環境緑化系列）二年生22名を対象
に、二回の講座を開催しました。

○「ドローン教室」

令和七年一月二十一日、ドロー
ンビレッジ富士の望月紀志氏（関
望月庭園）に講師をお願いして開
催しました。最初に教室内で、ド



（ドローン）源平剛士副会長あいさつ

ローンを飛行させる場合のルール
やビジネス分野での活用事例を説
明したのち、同校の圃場に移動し、
三種類散水、運搬、撮影のドロー
ンの実演飛行を行いました。

○「剪定実習」

令和七年二月七日、協会中部支
部会員17社19名が同校に出向き校
庭に植栽されている樹木の剪定実
習を行いました。生徒は、会員の
指導のもと、授業で習った剪定方
法を再確認しながら実習しました。



（ドローン）実演する望月紀志氏



（剪定）指導する会員



（剪定）小林優志中部支部長あいさつ



（剪定）参加者全員で記念撮影



（剪定）脚立を使用して剪定する生徒

技術研修会

「造園樹木の育成・管理」

令和七年一月三十日、静岡市葵区内にて、静岡県造園施工管理技士会と共催で、公共緑化技術研修会を開催し、会員のほか行政関係者ら40人が参加しました。講師に（一社）日本庭園協会会長で農学博士の内田 均氏をお招きし、「造園樹木の育成・管理」をテーマに講演していただきました。



講師（一社）日本庭園協会会長 内田 均氏

全国の街路樹植栽実態調査から、大径木や老木化した街路樹の課題について説明。また、都内渋谷で倒伏の危険が高いサクラを診断し住民のコンセンサスを得ながら伐採に至るまでの対応事例を紹介。さらに、樹木管理の不適切な事例も交えながら、剪定技法の基本や、樹木の持つ機能を最大限に發揮させ、樹木と人との共存・共生を目指した管理方法について、詳しく解説しました。



会場の様子

技術研修会

「高所作業車と伐採」

令和七年二月十九日、静岡市葵区内にて開催し、会員16名が参加しました。講師は、電線周辺の伐採や住宅に隣接する支障木の伐採を行っている、山梨県北杜市の㈱小池組の小池勲氏にお願いしました。自らの著書「高所作業車と伐採の本」に沿った内容で、①安全のための基本姿勢、②伐倒作業、③高所作業車、④感電対策について、



感電対策を説明する講師の小池 勲氏

事故事例も交えながら、安全な伐採作業について、解説していただきました。

講義終了後は、㈱マキタ静岡支店の協力を得て、高所作業車でも使用頻度の高い充電式園芸工具を紹介していただきました。



小池氏の著書



充電式工具を実演する
㈱マキタ静岡支店の担当者様

技術研修会 「松枯れ被害対策」

令和七年一月九日から二日間、静岡市清水区内にて、「松枯れ被害対策における予防剤樹幹注入研修会」を開催しました。

樹幹注入は松を守る有効な方法である一方、適切に実施しないと形成層障害や導水障害などにより悪影響を及ぼすこともあることから、一定の知識と正しい施工技術を修得してもらおうと、静岡県森林整備課と共催しました。



講師による説明

施工業者のほか行政や団体の担当者31名（うち本会員は11名）が受講しました。

初日の講義は、県森林・林業研究センターの内山主任研究員が「松枯れ被害とその対策」、県森林整備課の渡辺技師が「県仕様書」をそれぞれ説明した後、各薬剤メーカーによる補足説明を行いました。二日目は、三保松原において、樹幹注入の施工方法の説明を受けた後、班別に分かれ予防剤の樹幹注入を実習しました。



予防剤樹幹注入の実習

生物多様性の 保全推進事業

会員が培った造園技術を活かすことで、工場緑地等の生物多様性の保全にも貢献できると考え、令和六年度から取り組み始めました。初年度は、静岡県の委託業務として、生物多様性に配慮したビオトープの施工経験豊富な会員などを対象に研修会を開催。受講者がアドバイザーとなつて、生物多様性の保全に取り組む企業を訪問し、環境省への自然共生サイト認定申請に向けた取組を支援しました。



アドバイザー派遣（企業の取組状況を確認）



アドバイザー派遣（ビオトープ整備後の状況調査）

みどりのおたより

静岡県環境ふれあい課

静岡県環境ふれあい課では、県内の自然ふれあい施設を管理しています。そのなかの一つ、浜松市浜名区にあります県立森林公園は、今年度で開園60周年を迎えます。

県立森林公園は、県民がアカマツ林を主体とした自然に親しむ保健休養の場として、森林の効用と自然保護に対する理解を深めることを目的に、昭和40年度に開園さ



ビジターセンターでの展示の様子

れました。

平成4年には宿泊施設及び研修棟を備えた森の家が整備され、平成15年には、森林公園内の自然情報発信の場として、ビジターセンター（バードピア浜松）が整備され、現存する主要な施設がそろいました。上記施設が整備されたことで、森林公園のサービスの幅が広がっていきましました。

森の家には、レストランが併設



県の鳥であるサンコウチョウの巣の展示

され、森林公園の自然を満喫しながら、季節ごと地元の旬の素材を活かした食事を楽しむことができます。昨年度は新しい宿泊プログラムとして、ホテル観察など森林公園ならではの体験を提供し、好評をいただいています。

ビジターセンターでは、鳥類を中心とした森林公園に生息する生物を、幅広い世代の方に親しんでもらえるよう、写真や模型などでわかりやすく解説しています。解説のほか、野生生物の観察会などの自然体験プログラムを開催しており、自然学習の場も提供しております。



自然体験プログラムの様子

今年度は、開園60周年を記念して、8月から森林公園の歴史を振り返る記念展「森のあゆみとこれから展」を開催する予定です。写真や資料で森林公園の「これから」を振り返り、森林公園の「これから」を考えると、展示内容になります。企画展内の「想い出の森林コーナー」への展示品として、森林公園内で撮影したなつかしの写真や、森林公園にまつわるエピソード等、皆様の想い出を募集しております。応募者には粗品を進呈いたしますので、ふるってご応募ください（応募締切…令和8年3月31日）。

上記展示のほかにも、ランと食虫植物に関する記念講演や自然観察会等、数多くのイベントを企画しております。

今後も、森林公園が70周年、80周年と、県民の皆様から愛され続ける場所になるよう、引き続き、管理、運営に努めて参ります。

皆様のご来園、ご愛顧を心からお願いいたします。

第42回全国都市緑化ぎふフェア 「ぎふ グリーン・ライフ フェスティバル2025」

第42回全国都市緑化ぎふフェアは、ぎふグリーンライフ フェスティバル 2025「清流の国ぎふ」から広げる自然と共生した暮らしを開催テーマとし、令和七年四月二十三日から六月十五日までの五十四日間、岐阜県内で開催されました。フェアの会場は、県営都市公園を核とし、フェアの目的に沿って連携・協力する＊七会場にテーマを設け、各会場のテーマに因んだ「特設ガーデン」の展示や自然と共生した「清流の国ぎふ」の暮らしを体感・体験する多彩な取組が展開されました。

＊七会場①ぎふワールド・ローズガーデン（可児市）②ぎふ清流里山公園（美濃加茂市）③養老公園（養老町）④世界淡水魚園（各務原市）⑤岐阜県百年公園（関市）⑥各務原公園（各務原市）⑦飛騨会場（飛騨地域の大自然）

ぎふワールド・ローズ ガーデン会場（可児市）

五月二十六日、メイン会場の「ぎふワールド・ローズガーデン」を訪れました。可児市内の丘陵地にあり、約六千品種二万株を誇る世界最大級のバラ園で、園内には様々なテーマに基づく美しいバラの庭園が整備されています。



フォトスポット



ウェルカムガーデン（見渡す限りのバラが迎えてくれました）



【特設ガーデン】フラワーリングガーデン



ホワイトローズガーデン



ローズテラスとバラ回廊



バラ回廊(円周323m)



ナチュラルガーデン



イタリアガーデン

庭園出展コンテスト ～グリーン・ライフガーデン～



岐阜県知事賞「美濃の国」(榎庭萬)



国土交通大臣賞「楽水緑座」(吉村造園土木(株))

自治体花壇 ～わがまち自慢ガーデン～



「花とみどり音楽と」(浜松市)



「富士山と茶畑」(静岡県)

美しいおおか景観推進協議会
第17回静岡県景観賞

令和七年一月十四日、県庁別館にて、美しいおおか景観推進協議会主催 第十七回静岡県景観賞の表彰式が行われました。本会も推進協議会に参画しています。



Photo by Ryo Yahara



Photo by Ryo Yahara

右上:最優秀賞「富士箱根伊豆国立公園田貫湖富岳テラス」
左上:優秀賞「テラッセ オレンジ トイ」
左下:優秀賞「川名ひよんどの里」

静岡県さくらの会
表彰式・通常総会

令和七年六月十三日、県庁別館にて令和七年度静岡県さくら写真コンクール表彰式、静岡県さくらの会第六十回通常総会が開催されました。



さくら写真コンクール受賞者

※入賞作品は、静岡県
さくらの会ホームページで
ご覧になれます。



令和六年度さくら相談員派遣事業では、会員2名も、相談員として活動協力しました。



R 6さくら相談員の活動実績／沼津市(関富士見園 渡邊 豊氏(左から3人目))



R 6さくら相談員の活動実績／南伊豆町(株)植源 立木秀希氏(左))

(公財)静岡県グリーンバンク
花と緑の講演会

令和七年二月十八日(火)静岡市内にて、公益財団法人静岡県グリーンバンク主催による「花と緑の講演会」が開催されました。浜名湖花博2024で花壇の植栽デザインを指導した天野麻里絵氏が「フラワーフィルハーモニー交響花壇から得られた喜び」をテーマに講演されました。



講師 天野麻里絵氏
「花遊庭」(豊田市内)ヘッドガーデナー

（社）静岡県建設産業団体連合会

定時総会



定時総会の様子

令和七年五月二十二日、静岡市葵区内で、一般社団法人静岡県建設産業団体連合会の令和七年度定時総会が開催されました。石井会長は、労働者不足、若年者の入職促進などに対し、「積極的に労働環境の改善に努めていく」と述べました。議事は、令和六年度事業報告・決算など全議案が承認されました。

会長表彰式



（南）松月園 倉嶋要介氏



藤原造園（株）藤原正巳氏

総会に先立ち会長表彰式が開催され、当協会からは、構成員部門で藤原造園（株）の藤原正巳様、（南）松月園の倉嶋要介様が表彰されました。

建設業労働災害防止協会 静岡県支部

安全指導者研修会



安全・衛生管理士 黒澤淳一氏

令和七年六月二十日、静岡市内で安全指導者研修会が開催され、本協会からは啓発労働委員会委員で、安全指導者の岩本桂典氏（南）岩本造園／吉田町）が出席しました。特別講演では、建設業労働災害防止協会の安全・衛生管理士の黒澤淳一氏が、高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン「エイジフレンドリーライン」について解説しました。

熱中症対策について

改正労働安全衛生規則が、令和七年六月一日から施行され、職場における熱中症対策が義務化されました。

★基本的な考え方

見つける

判断する

対処する

★現場における対応

熱中症の重篤化を防止するため「体制整備」、「手順作成」、「関係者への周知」が事業者者に義務付けられています。

★対象となるのは

「WBG T 値（暑さ指数）28 度以上又は気温 31 度以上の環境下で連続一時間以上又は一日四時間を超えて実施」が見込まれる作業

（参考）環境省 H P
「熱中症予防情報サイト」



静岡県造園技能検定推進協議会

造園技能検定実技試験

令和七年度造園技能検定の実技試験が、令和七年七月二日から三日間に分けて、静岡県埋蔵文化財センター（静岡市清水区）で行われました。同会場での受検者は、一級21名、二級15名、三級4名。なお、造園を学ぶ高校生の三級試験は各高校でも実施しています。



実技試験開始前の会場の様子

この検定には「学科試験」と「実技試験（作業・要素）」があります。技能検定は静岡県職業能力開発協会が実施していますが、実技試験については、造園関連三団体で構成する静岡県造園技能検定推進協議会が協力する形で実施しており、本会からも三名の検定委員を推薦しています。



1級受検者の制作状況

実技試験問題（施工図や仕様等）は、受検票と一緒に事前に送付されます。試験前に練習し、作業手順を覚えて実技試験に臨まなければ、制限時間内に課題を終えることは出来ないそうです。

なお、実技には枝葉を見て樹木名を判定する要素試験もあります。静岡県造園技能士会では、受検生を対象に技能検定準備講習会を開催しているそうです。



2級受検者の制作状況



3級受検者の制作状況

技能検定は、働く上で身に付ける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、試験に合格すると合格証書が交付され、技能士と名乗ることが出来ます。

造園技能検定には、一級、二級、三級があります。

詳細は、静岡県職業能力開発協会のホームページをご覧ください。

（参考）

令和七年度 造園技能検定実施日程
 受付期間 4月7日～18日
 実技試験 7月2日～4日
 学科試験 8月24日
 合格発表 8月29日（三級）
 10月1日（一級、二級）

啓発労働委員会 若手技術者紹介



鳥羽達夫さん(35歳)
東伊豆町 側愛樹園

(就職の動機) 仲の良い友人から誘いを受けて、社会人四年目に転職してきました。都内出身で、川崎事業所に勤務しています。

(仕事は) 学生時代は文系専攻で、業界用語が全くわからず、現場で苦労しました。しかし、工事完成の度に湧き上がる達成感がその後の仕事のやりがいにつながり、土木と造園の一級施工管理技士を取得しました。忙しくても、慌てず広い視野で工事の進行管理に努めています。

(印象に残る仕事は) オリ・パラ2020東京大会の馬術会場となった馬事公苑の再整備工事には五、六年関わりました。工事に伴

う樹木の移植工事では、文献調査のほか、樹木医に相談するなど細心の注意を払いながら工事を進め無事完了出来たことが印象に残ります。リニューアル後の公苑には、家族を連れて遊びに行った際には、自分の仕事が誇らしく思えます。



法面緑化工事を施工管理 (左から2番目)



山岡 凜さん(23歳)
静岡市葵区 側愛樹園

(就職の動機) 高校で造園を学んでいましたが、自宅に近い現会社でインターンシップを経験したところ、造園の現場仕事が自分に合っていると思い就職しました。

(仕事は) 会社からの勧めもあり、昨年、二級造園施工管理技士を取得してからは、公共工事の現場代理人も担当するようになり、やりがいを感じています。一方、現場では年上の技能者に指示することも多くなり、話し方には注意しています。本日は、工事管理より、自分の芸術作品のように一本一本手入れする剪定が好きです。

(熱中症対策) 会社で定めた休息時間だけでなく、当日の環境や作業員の様子を見ながら、重篤化することがないように水分補給や休憩を取るよう気配りしています。

(若い人たちへ) 地元中学生の職業

体験も受け入れています。公園などの健全な緑は、その裏で手入れをしている人達がいることを知ってもらいたいと思います。また、造園業に興味を持ってくれる学生が一人でも増えてもらえたら良いと思います。

(今後は) 一級造園施工管理技士の取得を目指して勉強中です。

(休日は) 最近 アユの釣りにはじめたので、興津川や薬科川へ出かけ気分転換しています。



パーゴラの基礎型枠を確認 (右側)

公益社団法人静岡県造園緑化協会会員

会 員 名	所在地	電話番号	会 員 名	所在地	電話番号
株愛樹園	東伊豆町	0557-23-0648	加藤造園株	焼津市	054-628-3235
木村造園株	東伊豆町	0557-23-1635	原田造園株	焼津市	054-624-2610
株伊豆急ハウジング	伊東市	0557-53-2166	良知樹園株	焼津市	054-624-1355
株広野園	伊東市	0557-37-3028	南富士昌造園	焼津市	054-624-4000
株植源	伊東市	0557-45-0040	南杉村造園	焼津市	054-624-4030
藤原造園株	熱海市	0557-81-4240	市樹晃園	焼津市	054-624-8941
西村造園株	熱海市	0557-82-7424	株中部緑化建設	焼津市	054-629-1610
大島造園土木株静岡営業所	裾野市	055-997-2775	株特種東海フォレスト	島田市	0547-46-1551
株富士見園	長泉町	055-986-6567	南岩本造園	吉田町	0548-32-2507
株植正園	沼津市	055-921-0945	南松浦造園	吉田町	0548-32-8887
株翠石園	富士市	0545-71-2236	株雄樹園	御前崎市	0537-86-2684
株大松園	富士市	0545-52-5220	田旗造園建設株	掛川市	0537-22-5951
南常葉園	富士市	0545-35-0163	株植根庭苑	掛川市	0537-24-5577
株望月庭園	富士市	0545-21-5195	株三宝園	掛川市	0537-24-4128
南やまと園芸	富士市	0545-38-1958	南小澤造園	掛川市	0537-22-9052
天野園芸株	富士市	0545-81-0655	南松月園	森町	0538-48-6431
株共立	富士市	0545-85-1213	南香香園	袋井市	0538-24-7770
南小林造園	富士宮市	0544-24-4533	株片桐造園建設	袋井市	0538-48-7884
赤池造園株	富士宮市	0544-24-3568	株ハッ代造園	袋井市	0538-43-4355
株太陽グリーン	静岡市清水区	054-385-5034	トヨタ緑産株	袋井市	0538-44-0400
南丸福造園土木	静岡市清水区	054-375-2115	株森 仁	磐田市	0538-35-5528
源平造園建設株	静岡市清水区	054-366-5525	株植 勘	磐田市	0538-34-3030
株小澤造園	静岡市清水区	054-353-3774	株浮月園	磐田市	0538-38-0529
駿河緑地造成株	静岡市清水区	054-351-2555	南永井造園	磐田市	0538-38-0500
南森荘造園	静岡市清水区	054-345-3859	南稲垣造園	磐田市	0538-38-1901
木下造園株	静岡市清水区	054-334-0757	南松島園	磐田市	0538-38-0790
株興洋グリーン	静岡市清水区	054-369-6477	南昭花園	磐田市	0538-55-3392
春長園緑化株	静岡市葵区	054-246-7512	南東海ガーデン	磐田市	0538-32-5025
株ひかり造園	静岡市葵区	054-253-6508	株江開種苗園	浜松市中央区	053-471-1727
株森 造園	静岡市葵区	054-253-4659	株庭 明	浜松市中央区	053-453-3311
静岡穀菜株	静岡市葵区	054-261-2094	株庭 勘	浜松市中央区	053-455-3980
南飯田庭園	静岡市葵区	054-245-0513	みどり園株	浜松市中央区	053-456-1165
株藤浪造園	静岡市葵区	054-245-9870	南太陽造園土木	浜松市中央区	053-455-4007
株静岡緑地建設	静岡市駿河区	054-669-9113	天露造園建設株	浜松市中央区	053-421-1180
株理研グリーン	静岡市駿河区	054-283-0692	赤坂産業株	浜松市中央区	053-434-4332
株西野造園	静岡市駿河区	054-283-3131	大協造園緑化株	浜松市中央区	053-592-4500
ソーティ造園株	静岡市駿河区	054-282-7971	ナイス緑地株	浜松市中央区	053-485-4631
株小林土木緑化	静岡市駿河区	054-264-6499	市川造園株	浜松市中央区	053-449-4646
株落合造園	静岡市駿河区	054-285-4928	五常園南	浜松市浜名区	053-587-4838
株静岡グリーンサービス	焼津市	054-624-5593	南青重植木	湖西市	053-579-0736

私たちは造園・緑化樹木の整備、育成技術の研鑽に努め、
公益法人として、様々な活動を行っています。緑のことお気軽にご相談ください。

- 造園・緑化相談など緑への理解を深め親しんでいただく活動
- 緑化樹木の整備育成に関する技術研鑽と技術指導支援活動
- 災害時の応急復興活動・東日本大震災では震災直後に大槌町での瓦礫処理活動を実施
- 高齢求職者就労のための技術講習支援や高校生、大学生のインターンシップ受け入れ
- 環境や自然、樹木に関する調査活動

公益社団法人静岡県造園緑化協会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL 054-253-0586 FAX 054-251-9205 URL <https://www.midorinotakara.org/>

令和7年8月発行
編集 啓発推進委員会
監字 桑松文男氏



公益社団法人静岡県造園緑化協会は、この「ふじのくに森の町内会」の紙を使うことにより、林地に捨てられる間伐材を資源として活用し、静岡県の森が豊かになるのをサポートしています。